GOVERNOR's Monthly Letter

インスピレーションになろう

国際ロータリー第2580地区ガバナー月信 vol.9　2019年3月号

RI会長テーマ「Be The Inspiration＝インスピレーションになろう」を考える

地区ターゲット「研修と活性化」《その9》

国際ロータリー第2580地区
2018-19年度ガバナー
松坂　順一

2月21日地区大会にて、記念講演をされた番匠幸一郎さん、小原武夫実行委員長と。

【水と衛生】月間と世界ローターアクト週間

今月は【水と衛生】月間です。地域における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善。持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域住民が行っていくための能力向上、安全な水と衛生の重要性について地域住民の認識を高めるためのプログラムの支援。それらに関連した専門職業人育成のための奨学金の支援を強調する月間です。人間が生活するために安全な水は重要な要素です。それに加えて、衛生環境を良くすることは地域住民に対して「衛生」と言う概念を教え、習慣を根付かせる息の長い奉仕活動です。世界中の人々が安全な水を簡単に手に入れ、最低限の文化的な生活をできる社会を構築するための行動人になりましょう。

1993年にRI理事会はローターアクトの創立25周年を記念して3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。ローターアクトとの共同プロジェクトを行うことにより、ローターアクターから斬新なアイディアやエネルギーを得ることを期待しています。

【『研修と活性化』の重要性】

CLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）というワードをロータリー関連の書籍やWebでよく見ます。

目的はクラブ管理に効果的な枠組みを提供することによって、ロータリークラブの強化を図ることです。5～10年のクラブの将来像（戦略計画）を考え、クラブ協議会を開催しクラブ内の情報共有を図り、地区とクラブ間のより密度の高いコミュニケーションを行い、将来のクラブシニアリーダーの育成のため、一貫した引き継ぎ計画を考えながら、クラブ指導者の継続性を確保することが主な計画です。会員数の低迷する傾向のクラブが多くなり、クラブ自体の存続や奉仕活動が難しくなっている実情に照らし、クラブ組織の見直しを行い、会員基盤の維持、拡大、そして地域社会のニーズに合った奉仕活動を成功させ、クラブ会員間の親睦をさらに深めるようなクラブの持続性、継続性を図るためにも、今一度、CLPという提言を考え直してみようではありませんか。

3　月　号　の　I　N　F　O　R　M　A　T　I　O　N

◆ガバナー月信
1P　ガバナーメッセージ
2P　月間テーマ
3P　From Assistant Governors
4～5P　地区委員会活動報告
6P　地区行事予定表3月分
7P　トピックス　幹事・副幹事だより
8P　訃報　認証者情報　会員数報告　編集後記

◆ガバナー月信資料
2P ロータリー文庫通信375号
3P　コーディネーターNEWS3月号
4～5P　ハイライトよねやま227号

―― 月間テーマ ――
『水と衛生』

グローバル補助金の活用が我クラブにもたらしたインスピレーション

パストガバナー
吉田　雅俊
(東京新都心RC)

東京新都心 RC がネパール カトマンズのナガルジュン RC と提携協力をして、同国チトワン地区東部で、グローバル補助金 4 万ドルを用いて 200 本の汲み上げ式ポンプの井戸を設置した活動は、2018 年 4 月 11 日に開始し 2018 年 5 月 21 日に終了しました。

このプロジェクトは、現地調査の結果選定した 200 ヶ所に、「汲み上げ式ポンプの井戸」を掘り生活水を供給するもので、対象は、衛生状態は劣悪で、自給自足の作物生産も生活水不足のためままならない地域です。

母子の衛生・健康を担保し、飢餓や貧困を克服するには、生活水の確保が必須条件ですが、井戸の絶対数が不足しており、井戸のない家族は大切な水を、日常的に分けてもらうことは大変困難な状況でした。

同年 5 月 17 日に東京新都心 RC の有志 9 名がこの事業の進捗状況視察に現地へ赴きました。その時の状況と感動の体験は、2018 年 7 月からのガバナー公式訪問の際、卓話で皆様にお話しましたので、ご記憶にあると思います。私のガバナー年度のキーワード「感動と調和」、行動指針が「研修と実践」でしたが、この奉仕プロジェクトは、まさに社会と時代に調和したものであり、この地域におけるニーズに応えるものでありました。視察に行った我々も大きな感動を覚えました。

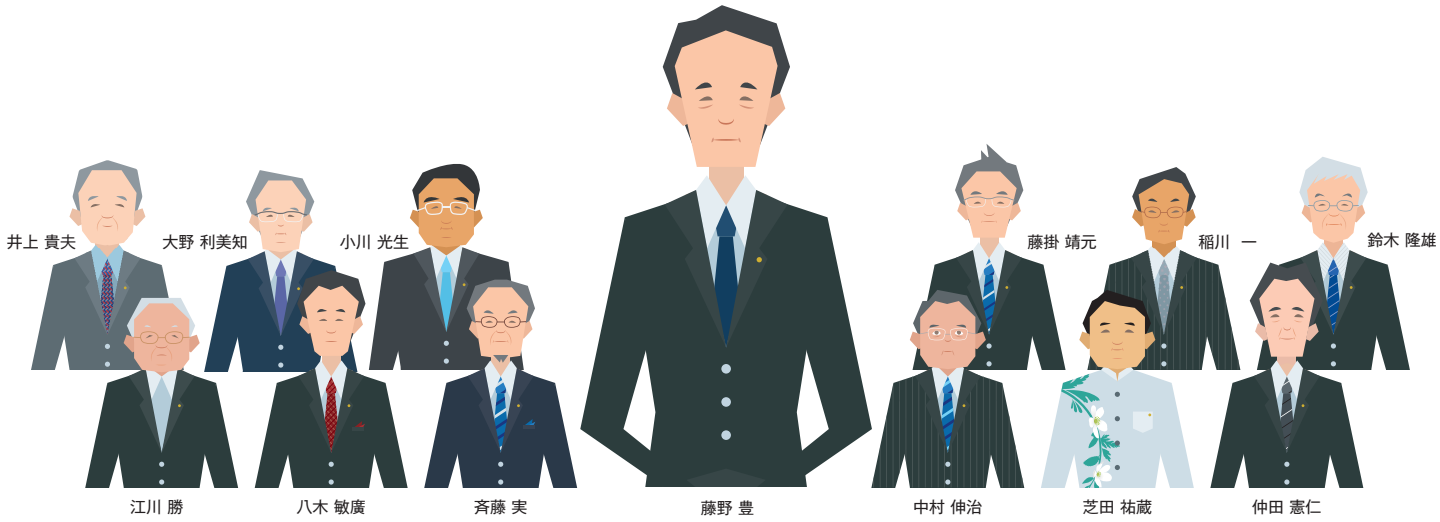
私ども東京新都心 RC がロータリーの奉仕活動に積極的に取り組むようになったのも、このネパールでの奉仕活動での感動と経験が、大きく影響していると思います。そしてクラブ会員の多くが、財団の事業に少なからず関心を持ったと思います。

これを契機に我がクラブでは、ポール・ハリス・ソサエティ[注]に、14 名が趣旨に賛同してメンバーとなりました。創立 30 周年を経て研修は勿論のこと、実践を目標として People of Action (世界を変える行動人) をクラブ会員が一体となって目指しています。

これからも、クラブをあげて財団の補助金を活用して、少しでも世の中のためになる奉仕活動に取り組んで行きたいと思います。

注：ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) は、年次基金、ポリオプラス、または承認された財団補助金に、毎年 1,000 米ドル以上をご寄付くださる方を認証するプログラムで、財団に継続的な支援を寄せてくださる寄付者の方々に感謝の気持ちを示すことを目的としています。以前は地区が管理する認証プログラムでしたが、2013 年 7 月より、ロータリー財団の正式な認証プログラムになりました。

From Assistant Governors



「水と衛生の奉仕活動とは」

多摩分区ガバナー補佐
藤野　豊
（東京武蔵村山RC）

クラブだけでなくロータリアン一人ひとりがロータリーの活動に参加するよう強調するため、RI理事会が指定した月間のうち、3月は、ロータリーの6つの重点活動分野のひとつ「水と衛生：Water and sanitation」月間であることは皆さんご承知のとおりです。

人類にとって最もありふれた液体で、人が生命を維持するのに、また安心して生活ができる社会の実現への一歩として「水」は不可欠です。安全な水を飲めるかは、人の健康に大きな影響を及ぼします。汚物などに触れた不衛生な水は、ポリオ・コレラ・腸チフス・赤痢などで命を落としますし、病気は感染もします。地球の水は、その97%が海水、淡水は3%にすぎず、そのほとんどが氷河・氷山です。人の利用に可能な水は、1%未満、飲料水としてはさらに少ないと言えます。それが不衛生だと何が起こるか考えてみましょう。

2015年には、30億人以上が水の量と質の限界に直面するというデータもあります。安全な水を手に入れることがどれほど重要か。途上国と先進国の間には大きな差があります。途上国では病気になった原因の80%は汚れた水によるものと言われます。先進国でさえ水道水の飲める国は一般的に15カ国くらいと言われます。なぜ安全な水にしないのか？インフラを整備するよりも、安全な水をペットボトル化して販売した方がコストはかからないからです。

この「水と衛生」の問題については、ロータリーの重点活動分野としてのみならず、2004年にはアナン国連事務総長（当時）の発意により世界の水・衛生供給や水資源問題解決のための国際社会の意識高揚と行動を促すため国連「水と衛生に関する諮問委員会：UNSGAB」が創設され、日本でも3回開催されました。2007年～皇太子殿下が名誉総裁を務められ、2015年11月の会合をもって最終となりました。現在も、ユニセフ・赤十字・その他NGOなど活動しています。

ロータリーは、2030年「安全な水と衛生設備をすべての人が利用できるように」と目標を掲げています。そのためには地域社会の人々との協力は不可欠であり、まず衛生の大切さを強調する。衛生設備（井戸の設置など）を改善し、教育（衛生や伝染病予防など）を通じて正しい衛生習慣を推進する。毎日800人以上の5歳未満の子どもが、水と不衛生な環境により命を落としています。未来を担うはずの子供達が安全な水や衛生施設にアクセスできれば、単なる生活の向上に限らず、健やかに成人し、教育を受ける機会が得られます。

私たちロータリアンは行動しましょう！

クラブはもちろんのこと、一人ひとりがロータリアンとして、行動しましょう！皇太子殿下は、UNSGAB最終会合のとき、「私たちは立ち止まることができません。“すべての人のために水と衛生を”という目標に向けて旅を続けていこうと思います」と述べられました。

地区委員会活動報告

『奉仕活動情報交換研究会』開催の意義

地区クラブ奉仕委員会
委員長
中川 雅雄
(東京浅草RC)

各クラブの奉仕活動はクラブ標準定款に分類されている五大奉仕が単独に行っていることが多いと思います。しかし、実際の奉仕活動に着目し分析していくと「社会奉仕」、「国際奉仕」、「青少年奉仕」が互いに重なりあって行っているのが現状だと思います。たとえば、東京東江戸川 RC が昨年実施したミャンマーの小学校建設事業は、国際奉仕と青少年奉仕がクロスしています。

そこで、今年度は松坂順一ガバナーのもと、五大奉仕委員会は縦割りの委員会セミナーの開催を中止し、クラブの奉仕活動をブラッシュアップし、効果的にするため五大奉仕委員長（大牟田文哉地区職業奉仕委員長、田中久光地区社会奉仕委員長、中島弘人地区国際奉仕委員長、松岡浩地区青少年奉仕委員長）と協議の結果、『奉仕活動情報交換研究会』を開催することにいたしました。2月20､21日に行われました地区大会で各クラブの奉仕活動の発表・展示を「友愛の広場」にて行いました。また、3月28日に千代田区立番町小学校講堂にて、『奉仕活動情報交換研究会』を行います。当地区の傾向としてややもすれば華美に受け取られ、運営費や登録料も高額になるホテルではない、あえて公共施設を使い、五大奉仕委員での手作りの研究会と考えています。今回は発表数を厳選し、各 15 分と発表時間を長く取ります

この『奉仕活動情報交換研究会』が次年度によりブラシュアップされた形で開催されることを五大奉仕委員長一同、期待しております。

国際ロータリー第 2580 地区
『奉仕活動情報交換研究会』運営企画
研究会：千代田区立番町小学校(登録料：1,000 円)
懇親会：東京グリーンパレス(登録料：6,000 円)

【Time Table】
14:00　登録開始
14:30　開会
- ガバナー挨拶　松坂順一ガバナー
- 事例発表 1
- 事例発表 2
- 事例発表 3
- パネルディスカッション
  『奉仕活動を考える』
  ファシリテーター
  　　中川雅雄地区クラブ奉仕委員長
  パネラー　大牟田文哉地区職業奉仕委員長
  パネラー　田中久光地区社会奉仕委員長
  パネラー　中島弘人地区国際奉仕委員長
  パネラー　松岡浩地区青少年奉仕委員長
- 講評

17:00　諸事連絡､閉会

(懇親会会場へ移動)
17:30　開会
- 乾杯
- 懇談

19:00　閉会

地区委員会活動報告

当地区「RLIロータリー リーダーシップ研究会 パートⅠ」開催報告

開催日時　2月6日(水)　9：30〜17：30
場所　　九段下ホテルグランドパレス
参加者数　48名
参加ファシリテーター　27名

国際ロータリー第2580地区
RLI委員会委員
横山　義文
(東京北RC)

開催にあたり松坂順一ガバナーより、RLIが地区ターゲットの「研修と活性化」の一環であるという開校挨拶、RLI委員長の吉田建二パストガバナーの参加者への激励に続き、当委員会を熱血指導してくださったRLI日本支部ファシリテーター委員会中村靖治委員長よりRLIの歴史と日本国内他地区の動向、参加者の心構え等のオリエンテーションがありました。

10時より、参加者が6つのセッションに分かれて、当地区初のRLIがスタートしました。参加者はセッションごとに異なる7名〜8名のグループで、事前に指定されたセッションに臨み、それぞれのファシリテーターのリードで、テーマに基づいた意見交換を行いました。午前中に2時限、昼食・休憩をはさんで、午後は4時限、ティータイムの後、17時よりRLI日本支部中村靖治委員長の総評があり、参加者とファシリテーターに対して高評価をいただきました。そして参加者全員に「RLIパート1の修了証」が松坂順一ガバナーより手渡されました。

このRLI、当地区では初の試みでしたが、参加者の皆様から「楽しい1日でした。参加者同志の意見交換が有意義でした」と言っていただき、松坂ガバナー以下、委員会一同、そして有志による2年間に渡る他地区RLI武者修行をはじめとした企画と準備が結実してホッと胸を撫でおろしました。最後になりますが、中村靖治RLI日本支部ファシリテーター委員長のご指導・ご助言が大きな心の支えとなりました。心より感謝申し上げます。

パートⅡ以降の開催は右記のとおりです。これを機会に各クラブのシニアリーダーの皆様には、RLIに積極的にご参加いただき、クラブの活性化にお役立ていただけますようお願い申し上げます。

今後の開催スケジュール

RLIパートⅡ	2019年3月13日(水)	9:30〜17:30
RLIパートⅢ	2019年5月20日(月)	9:30〜17:30
RLI卒後コース	2019年6月10日(月)	13:00〜17:30

尚、パート1を受講されなくても、パートⅡ、パートⅢは受講できます。卒後コースは、パートⅠ、パートⅡ、パートⅢまで修了していないと受講できません。詳細はRLI委員会までお問合せください。

地区行事予定表３月分 (2019/2/22 現在)

1 金	14:00- 開校式	RYLA セミナー ◉沖縄県南城市「玉城青少年の家」
2 土		↓
3 日	閉校式 -15:00	↓
	17:00-19:00	青少年交換第 54 期派遣・第 55 期派遣予定学生 合同保護者会 ◉学士会館
4 月	16:00-20:00	(北分区) 会長・幹事会 ◉上野精養軒
5 火	15:00-16:30	地区学友委員会 ◉ガバナー事務所 B1F
6 水	15:00-17:00	地区ロータリー財団委員会 新旧正副委員長引継ぎ会 ◉ガバナー事務所 1F
	15:00-17:00	地区青少年交換委員会 ◉学士会館 307 号室
	17:00-19:00	青少年交換 来日学生・派遣予定学生合同オリエンテーション ◉学士会館 302 号室
		ローターアクト役員会
7 木	15:00-16:45	地区青少年奉仕委員会／ 17:00- 懇親会 ◉ガバナー事務所 B1F⇔那覇 RC 事務局／かなえ京橋店
8 金		
9 土	15:00-	青少年交換学生 茶道稽古 ◉裏千家 今日庵 東京道場
10 日		
11 月		
12 火	14:00-17:00	地区青少年交換委員会打合せ (学生募集要項発送準備) ◉ガバナー事務所 B1F
13 水	09:30-17:30	当地区 RLI パート II ◉ホテルグランドパレス
14 木	14:00-19:30	次年度地区チーム研修セミナー ◉ハイアットリージェンシー東京 B1F 桃山
15 金	13:00-15:00	地区 RYLA 委員会 ◉ガバナー事務所 B1F⇔那覇 RC 事務局
16 土		
17 日		
18 月	10:30-16:30	一般社団法人 R の友事務所 理事会・常任委員会・友委員会
	14:30-	地区会計処理 ◉ガバナー事務所 1F
	14:30-17:00	地区五大奉仕委員長会議 + 地区クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕合同委員会 ◉ガバナー事務所 B1F⇔那覇 RC 事務局
19 火	11:00-13:30	東京青梅 RC「花見の会」(前年度植樹事業関連) ◉(受付 10:30 かんぽの宿青梅) 青梅市梅の公園
	14:30-17:30	第 6 回ガバナー補佐エレクト研修 ◉ホテルグランドパレス
20 水	10:30-17:00	(沖縄分区) ロータリー研修会 ◉沖縄県男女参画センター「てぃるる」
21 木	10:30-17:00	↓ ↓
22 金	15:00-17:00	次年度地区米山奨学委員会 ◉ガバナー事務所⇔那覇 RC 事務局
23 土	15:00-	青少年交換学生 茶道稽古 ◉裏千家 今日庵 東京道場
24 日		地区ローターアクト委員会
		ローターアクト会長・幹事会
25 月	15:00-17:00	地区国際大会参加推進委員会／ 17:30-19:30 懇親会 ◉ガバナー事務所 B1F⇔那覇 RC 事務局／かなえ京橋店
26 火		
27 水		青少年交換学生ジャパンツアー 3/27(水) ～ 4/4(木)
	13:00-	PETS ◉ハイアットリージェンシー東京
28 木	14:30-17:00	奉仕活動情報交換研究会／ 17:30-19:00 懇親会 ◉千代田区立番町小学校／東京グリーンパレス
29 金		
30 土		
31 日		

＊日程は毎週更新されています。詳細は地区のウェブサイトでご確認ください。
＊地区の行事は「事前登録制」です。事前登録をなさらないで、参加される場合は、必ず当該行事の担当者にご連絡の上ご参加ください。

ハンブルグ国際大会のご登録はお済みですか？

2018–19 年度の国際大会は 2019 年 6 月 1 日より 5 日までドイツ・ハンブルグにて開催されます。**早期割引登録料は3月31日まで 495 ドル、4月1日より 595 ドルです。** 今年度のハンブルグ国際大会参加者は、予定の 150 名のところ現在 180 名ほどのご登録をいただき、大変感謝しております。ガバナーズナイトもお陰さまで締め切りの 1月 31 日までに出席者定員 130 名のご参加が決定し、募集を終了させていただきました。改めて御礼申し上げます。

地区国際大会参加推進委員会
委員長 ベルマン ピーター

Rotary | 2019 HAMBURG

トピックス

当地区に71番目の新クラブ誕生

東京臨海西ロータリークラブ

この度、当地区 71 番目のクラブとして皆様のお仲間入りを致しました、東京臨海西ロータリークラブ初代会長を仰せつかりました栗山義広でございます。
2010 年 6 月 30 日に東京臨海ＲＣに入会致しました。8 年 6 カ月の間に、入会する人、退会する人を見てきました。ロータリークラブは、自分が如何に楽しむか、人の役に立つか、その気持ちがないと入会しているのが辛くなると思います。また、2017-18 年度、東京臨海ＲＣの会長も務めさせていただきました。その会長職が終わって半年後、クラブの総意として、本年度 25 周年記念事業で新クラブを作る計画が上がりました。
やると決まれば、私自身元々、親分肌で、生真面目で、責任感が強く、負けず嫌いな所がありますので、すぐに発起人代表の鈴木会員と 2019 年 6 月までのスケジュール作りをしました。実際に動き始めたのが 2018 年 10 月位で、親クラブ東京臨海ＲＣ本多会長、斉藤アドバイザーの全面的なバックアップの元、同年 12 月 13 日に 27 名のチャーターメンバーで立ち上げることが出来ました。私以外に親クラブからは、飯塚副会長、西野幹事を道連れにさせていただきました。この二人もとても頼りになり、私を支えていただき本当に感謝しております。

その他メンバー集めには、親クラブの会員（元私の後輩）の皆様から多数の会員候補のご紹介をいただき入会していただき、江戸川区で 23 年ぶりに新クラブが出来たことは、親クラブの会員と私たち 3 役にとって、新しい仲間を作ることの出来る絶好のチャンスだと思っています。それは他クラブにとっても、とても良い刺激になったのではないかと自負しております。私の 8 年 6 カ月間のロータリアンとしての生き方が、新クラブ設立にも役立ったと思っています。
最後に、私が常日頃から心がけていることを書き結びとさせていただきます。「真摯であること」「利益第一（利益とは利得・利潤・儲け、役に立つこと・為になること）」これは、四つのテストを私なりの表現に変えた言葉です。これから長くお付き合いをしたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻いただけますようお願い申し上げます。

東京臨海西ロータリークラブ
初代会長　栗山義広

地区幹事・地区副幹事だより

今期地区副幹事の岩楯常夫です。ロータリー財団委員会の担当で主に財団のセミナー等に出席しています。
財団のプログラムには、ポリオプラス・ロータリー平和フェローシップ・補助金（地区補助金・グローバル補助金）があり、ポリオプラスでは、ポリオ撲滅を目指しワクチンの投与に協力しています。
ロータリー平和フェローシップでは、財団が毎年平和フェローを選抜し、半数は平和に関する実務について 3 ヶ月研修を行い、半数は平和センターで 2 年かけて修士号を取得し、世界平和の確立に尽力します。
地区補助金は、今年度までの最大 40 万円から次年度からは最大 60 万円に増額しました。補助金申請には、単年度の企画では難しく、多年度事業計画を検討して下さい。
また、「補助金カウンセリング」を利用するのもお勧めです。ぜひ多くのクラブに補助金を活用していただきたいと思います。
今後も皆様の「浄財ボックス」へのご協力をよろしくお願い致します。

地区副幹事　岩楯常夫（東京葛飾東 RC）

2018-19 年度も下半期となり、各クラブの会長・幹事並びに会員のみなさまにおかれましては、次年度の準備もあり、お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。
私が担当を務めております地区国際奉仕委員会は、主にグローバル補助金の説明と申請方法、海外との姉妹クラブ、友好クラブ締結をする際に必要な情報提供をしております。
また、被包括委員会であります、国際大会参加推進委員会は、6 月 2 日にドイツ・ハンブルグで開催されます国際大会に向けて、松坂ガバナーが国際協議会に於いて RI に約束をした 150 名の登録数を一人でも上回るように、包括委員会、被包括委員会の全委員が一丸となり、登録推進をしてきた結果、各クラブのご協力の賜で、2 月 4 日時点で、登録数 179 名、達成率 119% と見事な結果を出すことができました。これも会員のみなさまのご尽力の賜でありますことに感謝申し上げます。因みに、恒例のガバナーナイトは、2790 地区と合同開催いたします。定員 200 名（2580 地区 130 名、2790 地区 70 名）のところを、1 月 31 日に申し込みを締め切りましたが、131 名の登録をしていただきました。重ねましてお礼申し上げます。

地区副幹事　飯村雅洋（東京武蔵野中央 RC）

謹んで哀悼の意を表します。

島村 郁 会員
(しまむら ふみ)
(東京臨海東 RC)

逝去日 2018年12月31日 享年64
入会日 1996年3月12日
島村郁税理士事務所 所長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

佐藤 晃 会員
(さとう あきら)
(東京池袋西 RC)

逝去日 2019年1月25日 享年78
入会日 1981年2月16日
東洋レコーディング株式会社 代表取締役会長
ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者メジャードナー

番場 憲雅 会員
(ばんば のりまさ)
(東京東久留米 RC)

逝去日 2019年1月27日 享年83
入会日 1991年1月29日
宗教法人 多聞寺 代表役員
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

山下 睦之 会員
(やました むつゆき)
(東京浅草 RC)

逝去日 2019年1月30日 享年74
入会日 2001年1月15日
栄和化工株式会社 取締役会長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

見延 壽昭 会員
(みのべ としあき)
(東京武蔵村山 RC)

逝去日 2019年2月14日 享年80
入会日 1972年11月1日
有限会社みのべ建築設計事務所 代表取締役
ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
米山功労者マルチプル

吉岡 博光 会員
(よしおか ひろみつ)
(東京西北 RC)

逝去日 2019年2月15日 享年85
入会日 1996年1月8日
(学)東京女子医科大学 名誉理事長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます。

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
3回 田辺 正践（東京城北）
1回 西本 正 （東京西北） 岩崎 芳史（東京西北）
福西 幸夫（東京西北） ヴァッタ ヴァバン（東京新都心）

ポール・ハリス・フェロー
三野輪賢二（東京西北） 渡邊 順彦（東京西北）

米山功労者・メジャードナー
27回 坂戸 昌彦（東京葛飾）
15回 千葉 嘉胤（東京新宿）

米山功労者・マルチプル
7回 伊藤 隆 （東京江北）
2回 村瀬 和夫（東京ワセダ） 齋藤 孝喜（東京武蔵村山）

米山功労者
宗田 裕司（東京紀尾井町）

1月31日分まで 敬称略、順不同

第2580地区 2019年1月会員数

7月1日クラブ数	70 RC
7月1日会員数（前年度から継続）	3,017名
（内女性会員	204名）
1月末クラブ数	71 RC
1月末会員数	3,073名
（内女性会員	210名）
本年度会員増減数	56名
本年度女性増減数	6名
本年度入会者	174名
本年度退会者	118名

編集後記

今年度の最大イベント「地区大会」も盛況裏に終了しました。ホストクラブでありました東京練馬西ロターリクラブの小原武夫実行委員長はじめ実行委員会、クラブ会員の皆様には、1年6か月に渡るご準備、当日の運営等ご苦労様でした。

この地区大会が終わりますと、3月の地区チーム研修セミナー、PETS、4月の地区研修協議会、その他次年度に向けた会議が実施されます。各クラブの会長エレクト、新理事・新役員の皆様は、7月の新年度スタートに向けた本格的な準備に入ります。年間のクラブ活動方針の立案や委員会活動計画の取りまとめに追われることになりますが、自らのお仕事を大切に、そして健康第一でクラブの活性化にご尽力くださいますようお願い申し上げます。ご参考までに、今年度のガバナー月信は、RIの月間テーマに合わせて各号が読みやすく分かりやすく編集されています。バックナンバーは地区のウェブサイトからご覧になれます。次年度の例会での会長報告や委員会報告にお役立てくださいますようお願い申し上げます。

地区副幹事 ガバナー月信担当
佐藤文則（東京四谷 RC）

ロータリー活動での疑問点や確認されたいことがございましたら、何でもご相談ください。ガバナー以下地区役員が検討して、次号のガバナー月信でお答えします。ご連絡はこちらまで。
ガバナー月信専用アドレス
fuminori.satoh.set@gmail.com

Rotary 第2580地区
発行：国際ロータリー第2580地区 ガバナー事務所
〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階
TEL:03-3538-0211 FAX:03-3538-0212 E-mail:office@rid2580.org URL:https://www.rid2580.org/